

令和2年度第2回定例会（9月議会）
産業観光委員会・分科会提出資料
【議案（認定）関連】別冊

令和元事業年度

秋田県公営企業会計決算説明資料

産業労働部公営企業課

目 次

I	全体の事業概況	・ ・ ・ ・ ・	1
II	電気事業会計	・ ・ ・ ・ ・	6
III	工業用水道事業会計	・ ・ ・ ・	10

I 全体の事業概況

1 業務の状況

(1) 電気事業

電気事業は、16発電所を有し、主に東北電力㈱に対し、年間3億8,453万184kWhの電力を販売した。

電力量は、春から夏にかけ降水が少なく、渇水状態が長期間続いたことなどにより、前年度に比べ、2,564万205kWh、6.3%減少した。

表—1 【電力量】

(単位：kWh、%)

区 分	令和元年度	平成30年度	比較増減	増減率
電力量	384,530,184	410,170,389	△ 25,640,205	△ 6.3

(2) 工業用水道事業

工業用水道事業は、供給先29事業所、給水量5,847万7,232m³で、前年度に比べ、超過使用水量の増により、58万3,357m³、1.0%増加した。

表—2 【給水量】

(単位：m³、%)

区 分	令和元年度	平成30年度	比較増減	増減率
給水量	58,477,232	57,893,875	583,357	1.0

2 建設投資状況

(1) 電気事業

電気事業は、建設や改良等に10億1,033万4千円を支出した。
 主なものとして、建設費は、成瀬発電所工事費負担金2億7,175万3千円などを支出した。
 改良費は、板戸発電所屋外変電所改良工事2億751万1千円などを支出した。

表—3 【建設投資額等】 (単位：千円、%)

区 分	令和元年度	平成30年度	比較増減	増減率
建設投資額	1,010,334	1,070,301	△ 59,967	△ 5.6
建設費	310,326	91,873	218,453	237.8
改良費	699,909	978,428	△ 278,519	△ 28.5
建設準備費	99	0	99	皆増

(2) 工業用水道事業

工業用水道事業は、改良工事に8,292万1千円を支出した。
 主なものとしては、第二送水管改修工事6,628万1千円などを支出した。

表—4 【建設投資額】 (単位：千円、%)

区 分	令和元年度	平成30年度	比較増減	増減率
建設投資額	82,921	45,951	36,970	80.5
改良費	82,921	45,951	36,970	80.5

3 職員数

令和元年度末の公営企業職員数は、103名である。支弁職員は101名で、前年度と同数である。

表—5 【職員内訳】 (単位：人)

年 度	本 局						事 務 所				合 計
	部長	次長	課長	政策 監	公営 企業 課	計	大館	玉川	秋田	計	
令和元年度	(1)	(1)	1	1	35	37	20	20	24	64	101 (103)
平成30年度	(1)	(1)	1	1	36	38	19	20	24	63	101 (103)
増 減	0	0	0	0	△ 1	△ 1	1	0	0	1	0 (0)

※部長・次長は、一般職員との併任で、給与は一般会計から支出されている。

4 経営状況

(1) 収益的収支

電気事業会計と工業用水道事業会計の収支合計は、事業収益58億1,862万7千円に対し、事業費用45億5,099万3千円となり、差し引き12億6,763万4千円のプラスとなった。

(2) 資本的収支

電気事業会計と工業用水道事業会計の収支合計は、資本的収入0円に対し、資本的支出14億7,379万8千円となり、資本的収入から資本的支出を差し引いた不足額14億7,379万8千円を内部留保資金により補てんした。

表—6 【事業別収支】

(単位：千円、%)

区 分		令和元年度			平成30年度	対前年度比較	
		電 気	工 水	計		増減額	増減率
収益的収支	事業収益	4,568,233	1,250,394	5,818,627	5,487,179	331,448	6.0
	事業費用	3,426,314	1,124,679	4,550,993	4,145,398	405,595	9.8
	収支差引	1,141,919	125,715	1,267,634	1,341,781	△ 74,147	△ 5.5
資本的収支	資本的収入	0	0	0	12,195	△ 12,195	皆減
	資本的支出	1,227,884	245,914	1,473,798	1,544,996	△ 71,198	△ 4.6
	収支差引	△ 1,227,884	△ 245,914	△ 1,473,798	△ 1,532,801	59,003	△ 3.8
	補てん財源内訳	1,227,884	245,914	1,473,798	1,532,801	△ 59,003	△ 3.8
	減債積立金	—	—	—	428,744	△ 428,744	皆減
	中小水力発電開発改良積立金	286,710	—	286,710	82,932	203,778	245.7
	損益勘定留保資金	861,288	238,396	1,099,684	940,880	158,804	16.9
	消費税資本的収支調整額	79,886	7,518	87,404	80,245	7,159	8.9

※消費税込み

5 財産状況

(1) 資産の概況

電気事業会計と工業用水道事業会計の年度末資産合計は、471億7,990万8千円で、前年度末残高に比べ3億5,746万7千円、0.8%増加した。

(2) 負債・資本の概況

電気事業会計と工業用水道事業会計の年度末負債合計は、149億5,929万9千円で、前年度末残高に比べ8億1,953万9千円、5.2%減少した。

電気事業会計と工業用水道事業会計の年度末資本合計は322億2,060万9千円で、前年度末残高に比べ11億7,700万6千円、3.8%増加した。

表—7 【事業別年度末貸借対照表】

(単位：千円、%)

区 分		年度末残高			前年度末残高	年度中比較	
		電 気	工 水	計		増減額	増減率
資 産	固定資産	16,608,052	17,977,881	34,585,933	34,873,075	△ 287,142	△ 0.8
	流動資産	10,734,293	1,859,682	12,593,975	11,949,366	644,609	5.4
資産合計		27,342,345	19,837,563	47,179,908	46,822,441	357,467	0.8
負 債	固定負債	1,381,051	2,577,283	3,958,334	4,495,896	△ 537,562	△ 12.0
	流動負債	316,636	231,851	548,487	712,211	△ 163,724	△ 23.0
	繰延収益	423,139	10,029,339	10,452,478	10,570,731	△ 118,253	△ 1.1
	計	2,120,826	12,838,473	14,959,299	15,778,838	△ 819,539	△ 5.2
資 本	資本金	19,368,147	5,687,545	25,055,692	24,523,226	532,466	2.2
	剰余金	5,847,880	1,311,545	7,159,425	6,511,661	647,764	9.9
	資本剰余金	21,851	755,490	777,341	777,341	0	0.0
	利益剰余金	5,826,029	556,055	6,382,084	5,734,320	647,764	11.3
	評価差額等	5,492	0	5,492	8,716	△ 3,224	△ 37.0
	計	25,221,519	6,999,090	32,220,609	31,043,603	1,177,006	3.8
負債・資本合計		27,342,345	19,837,563	47,179,908	46,822,441	357,467	0.8

※消費税抜き

(3) 内部留保資金

内部留保資金は、電気事業会計と工業用水道事業会計の合計が128億2,201万8千円で、前年度に比べ7億4,393万円、6.2%増加した。

表—8 【事業別内部留保資金】

(単位：千円、%)

内 訳	電 気	工 水	計
中小水力発電開発改良積立金	3,929,556	—	3,929,556
地域振興積立金	523,836	—	523,836
当年度純利益	1,062,032	118,197	1,180,229
繰越利益剰余金	0	437,858	437,858
3条予算補てん分	23,895	0	23,895
損益勘定留保資金	4,411,313	1,226,390	5,637,703
退職給付引当金	692,671	50,215	742,886
修繕引当金	286,020	0	286,020
賞与引当金	55,361	4,674	60,035
令和元年度末 合計額	10,984,684	1,837,334	12,822,018
うち他会計貸付金	400,000	0	400,000
平成30年度末 合計額	10,249,801	1,828,287	12,078,088
うち他会計貸付金	400,000	0	400,000
対前年度 比較増減額	734,883	9,047	743,930
比 較 増 減 率	7.2	0.5	6.2

※消費税抜き

Ⅱ 電気事業会計

1 損益計算書

(1) 営業収益

総括原価方式14発電所の売電単価改定で料金収入が増となったことなどにより、前年度に比べ、1億7,953万5,855円増加し、営業収益は、41億7,479万9,898円となった。

(2) 財務収益

大口定期預金の受取利息の減少などにより、前年度に比べ、72万2,868円減少し、財務収益は、224万473円となった。

(3) 営業外収益

不用品売却益の減少などにより、前年度に比べ、221万1,672円減少し、営業外収益は、1,554万7,482円となった。

(4) 営業費用

修繕費の増加などにより、前年度に比べ、1億2,178万1,939円増加し、営業費用は、30億4,167万6,303円となった。

(5) 財務費用

企業債の支払利息の減少により、前年度に比べ、1,121万3,810円減少し、財務費用は、2,106万1,145円となった。

(6) 附帯事業費用

発電所周辺地域等振興助成金の増加により、前年度に比べ、306万5,000円増加し、2,393万4,500円となった。

(7) 営業外費用

事業外固定資産管理費の増加により、前年度に比べ、7万3,063円増加し、93万5,466円となった。

(8) 経常利益

経常収益41億9,258万7,853円に対し、経常費用30億8,760万7,414円で、差引き11億498万439円の経常利益となった。

(9) 特別利益・特別損失

小和瀬発電所大深ダム管理用道路改良事業の精算に伴い、大雨等による手戻り工事分を費用として経理したため、特別損失は4,294万8,000円となった。
なお、前年度は、特別利益・特別損失はなかった。

(10) 当年度純利益

経常利益11億498万439円から特別損失4,294万8,000円を除いた当年度純利益は、10億6,203万2,439円となった。

2 剰余金処分計算書（案）

当年度純利益10億6,203万2,439円に、その他未処分利益剰余金変動額3億1,060万4,069円を加えた当年度未処分利益剰余金13億7,263万6,508円の処分については、組入資本金として3億1,060万4,069円を組み入れ、地域振興積立金5億2,383万6,201円を取り崩し、中小水力発電開発改良積立金として15億8,586万8,640円を積み立てる予定である。

令和元年度秋田県電気事業損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日)

収益の部

(単位：円)

科 目	令和元年度	平成30年度	増減額
営業収益	4,174,799,898	3,995,264,043	179,535,855
電力料	4,148,002,930	3,957,518,460	190,484,470
営業雑収益	26,796,968	37,745,583	△ 10,948,615
財務収益	2,240,473	2,963,341	△ 722,868
受取利息	1,852,873	2,536,618	△ 683,745
受取配当金	347,600	347,600	0
地域振興積立金運用収益	40,000	79,123	△ 39,123
営業外収益	15,547,482	17,759,154	△ 2,211,672
長期前受金戻入	14,421,866	15,124,031	△ 702,165
事業外収益	1,125,616	2,635,123	△ 1,509,507
経常収益合計 A	4,192,587,853	4,015,986,538	176,601,315

費用の部

営業費用	3,041,676,303	2,919,894,364	121,781,939
水力発電費	2,563,398,149	2,466,283,685	97,114,464
送電費	42,547,915	65,664,222	△ 23,116,307
一般管理費	248,628,672	227,864,370	20,764,302
F I T 発電所費	187,101,567	160,082,087	27,019,480
財務費用（支払利息）	21,061,145	32,274,955	△ 11,213,810
附帯事業費用（発電所周辺地域等振興事業費用）	23,934,500	20,869,500	3,065,000
営業外費用（事業外費用）	935,466	862,403	73,063
経常費用合計 B	3,087,607,414	2,973,901,222	113,706,192

利益剰余金の部

経常利益 A - B = C	1,104,980,439	1,042,085,316	62,895,123
特別損失 D	42,948,000	0	42,948,000
当年度純利益 C - D = E	1,062,032,439	1,042,085,316	19,947,123
前年度繰越利益剰余金 F	0	0	0
その他未処分利益剰余金変動額 G	310,604,069	377,854,118	△ 67,250,049
当年度未処分利益剰余金 E + F + G	1,372,636,508	1,419,939,434	△ 47,302,926

※消費税抜き

令和元年度秋田県電気事業剰余金処分計算書（案）

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	19,368,147,112	21,850,776	1,372,636,508
議会の議決による処分額	310,604,069		△ 1,372,636,508
組入資本金	310,604,069		△ 310,604,069
地域振興積立金			523,836,201
中小水力発電開発改良積立金			△ 1,585,868,640
処分後残高	19,678,751,181	21,850,776	(繰越利益剰余金) 0

※消費税抜き

3 貸借対照表

(1) 固定資産

板戸発電所・八幡平発電所等の資産の増加などにより、前年度末残高に比べ、6,032万5,288円増加し、年度末残高は、166億805万2,260円となった。

(2) 流動資産

電力料収入の増加などにより、前年度末残高に比べ、6億5,196万73円増加し、年度末残高は、107億3,429万2,545円となった。

(3) 固定負債

企業債の償還などにより、前年度末残高に比べ、1億4,267万1,702円減少し、年度末残高は、13億8,105万792円となった。

(4) 流動負債

企業債の償還などにより、前年度末残高に比べ、1億8,942万9,520円減少し、年度末残高は、3億1,663万6,493円となった。

(5) 繰延収益

償却資産の取得に伴い交付された補助金などの償却により、前年度末残高に比べ1,442万1,866円減少し、年度末残高は、4億2,313万8,569円となった。

(6) 資本金

前年度の積立金取崩し額を組入資本金に組み入れたことにより、前年度末残高に比べ3億7,785万4,118円増加し、年度末残高は、193億6,814万7,112円となった。

(7) 剰余金

当年度純利益の増加などにより、前年度末残高に比べ、6億8,417万8,321円増加し、年度末残高は、58億4,787万9,759円となった。

(8) 評価差額等

保有している東北電力株式の時価評価額の減少により、前年度末残高に比べ、322万3,990円減少し、年度末残高は、549万2,080円となった。

令和元年度秋田県電気事業貸借対照表

(令和2年3月31日)

資産の部

(単位：円)

科 目	年度末残高	前年度末残高	年度中増減額
(資産の部)			
固定資産	16,608,052,260	16,547,726,972	60,325,288
電気事業固定資産	15,131,859,463	14,879,712,879	252,146,584
水力発電設備	14,616,479,434	14,338,832,716	277,646,718
送電設備	40,821,524	44,183,155	△ 3,361,631
業務設備	474,558,505	496,697,008	△ 22,138,503
事業外固定資産	22,345,699	22,945,480	△ 599,781
固定資産仮勘定	1,084,224,378	1,232,699,263	△ 148,474,885
建設仮勘定	912,028,181	1,060,594,430	△ 148,566,249
建設準備勘定	172,196,197	172,104,833	91,364
投資その他の資産	369,622,720	412,369,350	△ 42,746,630
投資有価証券	9,051,280	12,275,270	△ 3,223,990
長期貸付金	360,447,940	400,000,000	△ 39,552,060
長期前払費用	123,500	94,080	29,420
流動資産	10,734,292,545	10,082,332,472	651,960,073
現金預金	10,116,396,144	9,664,447,962	451,948,182
未収金	476,182,141	366,811,510	109,370,631
短期投資	39,552,060	0	39,552,060
前払金	232,200	0	232,200
その他流動資産	101,930,000	51,073,000	50,857,000
資 産 合 計	27,342,344,805	26,630,059,444	712,285,361

負債及び資本の部

(負債の部)			
固定負債	1,381,050,792	1,523,722,494	△ 142,671,702
企業債	402,359,625	553,578,806	△ 151,219,181
引当金	978,691,167	970,143,688	8,547,479
退職給付引当金	692,670,806	684,123,327	8,547,479
修繕引当金	286,020,361	286,020,361	0
流動負債	316,636,493	506,066,013	△ 189,429,520
企業債	151,219,181	217,549,843	△ 66,330,662
未払金	80,824,359	140,961,612	△ 60,137,253
未払費用	25,146,790	89,840,055	△ 64,693,265
預り金	4,085,163	1,729,503	2,355,660
引当金（賞与引当金）	55,361,000	55,985,000	△ 624,000
繰延収益（長期前受金）	423,138,569	437,560,435	△ 14,421,866
負 債 合 計	2,120,825,854	2,467,348,942	△ 346,523,088
(資本の部)			
資本金	19,368,147,112	18,990,292,994	377,854,118
組入資本金	19,368,147,112	18,990,292,994	377,854,118
剰余金	5,847,879,759	5,163,701,438	684,178,321
資本剰余金	21,850,776	21,850,776	0
受贈財産評価額	134,600	134,600	0
保険差益	20,027,298	20,027,298	0
国庫補助金	1,688,878	1,688,878	0
利益剰余金	5,826,028,983	5,141,850,662	684,178,321
中小水力発電開発改良積立金	3,929,556,274	3,174,180,527	755,375,747
地域振興積立金	523,836,201	547,730,701	△ 23,894,500
当年度未処分利益剰余金	1,372,636,508	1,419,939,434	△ 47,302,926
評価差額等（その他有価証券評価差額）	5,492,080	8,716,070	△ 3,223,990
資 本 合 計	25,221,518,951	24,162,710,502	1,058,808,449
負債・資本合計	27,342,344,805	26,630,059,444	712,285,361

※消費税抜き

Ⅲ 工業用水道事業会計

1 損益計算書

(1) 営業収益

御所野地区負担金の完済による営業雑収益の減により、前年度に比べ、2,347万1,865円減少し、営業収益は、8億7,400万8,013円となった。

(2) 営業外収益

長期前受金戻入が増加したことなどにより、前年度に比べ、6万7,362円増加し、営業外収益は、1億398万2,438円となった。

(3) 営業費用

減価償却費の減少などにより、前年度に比べ、791万1,689円減少し、営業費用は、8億979万695円となった。

(4) 営業外費用

企業債の支払利息の減少などにより、前年度に比べ、228万1,716円減少し、営業外費用は、3,469万2,702円となった。

(5) 経常利益

経常収益9億7,799万451円に対し、経常費用8億4,448万3,397円で、差引き1億3,350万7,054円の経常利益となった。

(6) 特別利益・特別損失

修繕引当金の取り崩しにより、特別利益は1億9,378万673円となった。旧取水施設撤去事業の実施により、特別損失は2億909万910円となった。

なお、前年度は令和元年度以降に納付予定であった御所野地区負担金が全額支払われたことなどにより、特別利益7,273万2,785円を計上した。

(7) 当年度純利益

経常利益1億3,350万7,054円に特別利益1億9,378万673円を加え、特別損失2億909万910円を減じた当年度純利益は、1億1,819万6,817円となった。

2 剰余金処分計算書（案）

当年度純利益1億1,819万6,817円に、前年度繰越利益剰余金4億3,785万7,831円を加えた当年度末処分利益剰余金5億5,605万4,648円については、処分せず、全額を繰越利益剰余金として繰り越しする予定である。

令和元年度秋田県工業用水道事業損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日)

収益の部

(単位：円)

科 目	令和元年度	平成30年度	増減額
営業収益	874,008,013	897,479,878	△ 23,471,865
給水収益	873,716,954	858,837,775	14,879,179
営業雑収益	291,059	38,642,103	△ 38,351,044
営業外収益	103,982,438	103,915,076	67,362
受取利息	137,531	182,805	△ 45,274
長期前受金戻入	103,831,867	103,693,683	138,184
雑収益	13,040	38,588	△ 25,548
経常収益合計 A	977,990,451	1,001,394,954	△ 23,404,503

費用の部

営業費用	809,790,695	817,702,384	△ 7,911,689
原水及び浄水費	373,321,121	377,380,575	△ 4,059,454
減価償却費	422,245,774	429,903,739	△ 7,657,965
資産減耗費	622,005	758,049	△ 136,044
一般管理費	13,601,795	9,660,021	3,941,774
営業外費用	34,692,702	36,974,418	△ 2,281,716
支払利息	34,675,091	36,964,298	△ 2,289,207
雑支出	17,611	10,120	7,491
経常費用合計 B	844,483,397	854,676,802	△ 10,193,405

利益剰余金の部

経常利益 A - B = C	133,507,054	146,718,152	△ 13,211,098
特別利益 D	193,780,673	72,732,785	121,047,888
特別損失 E	209,090,910	0	209,090,910
当年度純利益 C + D - E = F	118,196,817	219,450,937	△ 101,254,120
前年度繰越利益剰余金 G	437,857,831	218,406,894	219,450,937
その他未処分利益剰余金変動額 H	0	154,611,841	△ 154,611,841
当年度未処分利益剰余金 F + G + H	556,054,648	592,469,672	△ 36,415,024

※消費税抜き

令和元年度秋田県工業用水道事業剰余金処分計算書（案）

	資 本 金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	5,687,545,121	755,490,073	556,054,648
議会の議決による処分額	0	0	0
処分後残高	5,687,545,121	755,490,073	(繰越利益剰余金) 556,054,648

※消費税抜き

3 貸借対照表

(1) 固定資産

資産の償却が進んだことにより、前年度末残高に比べ、3億4,746万7,340円減少し、年度末残高は、179億7,788万748円となった。

(2) 流動資産

旧取水施設撤去工事の実施に伴う支出の増加などにより、前年度末残高に比べ、735万862円減少し、年度末残高は、18億5,968万2,713円となった。

(3) 固定負債

企業債の償還などにより、前年度末残高に比べ、3億9,488万9,909円減少し、年度末残高は、25億7,728万3,228円となった。

(4) 流動負債

他会計借入金を固定負債から流動負債に経理したことにより、前年度末残高に比べ、2,570万6,757円増加し、年度末残高は、2億3,185万1,480円となった。

(5) 繰延収益

償却資産の取得に伴い交付された補助金などの償却により、前年度末残高に比べ、1億383万1,867円減少し、年度末残高は、100億2,933万8,911円となった。

(6) 資本金

前年度の積立金取崩し額を組入資本金に組み入れしたことにより、前年度末残高に比べ1億5,461万1,841円増加し、年度末残高は、56億8,754万5,121円となった。

(7) 剰余金

当年度純利益の減少などにより、前年度末残高に比べ、3,641万5,024円減少し、年度末残高は、13億1,154万4,721円となった。

令和元年度秋田県工業用水道事業貸借対照表

(令和2年3月31日)

資産の部

(単位：円)

科 目	年度末残高	前年度末残高	年度中増減額
(資産の部)			
固定資産	17,977,880,748	18,325,348,088	△ 347,467,340
有形固定資産	8,364,954,825	8,706,185,942	△ 341,231,117
土地	965,836,306	965,836,306	0
建物	351,530,882	370,062,855	△ 18,531,973
構築物	5,485,231,427	5,626,100,732	△ 140,869,305
機械及び装置	1,551,071,513	1,733,156,119	△ 182,084,606
備品	3,805,862	3,602,880	202,982
共有設備	7,478,835	7,427,050	51,785
建設仮勘定	1,822,242,705	1,761,987,705	60,255,000
除却勘定	6,681,917,496	6,681,917,496	0
無形固定資産	1,108,765,722	1,175,256,945	△ 66,491,223
電話加入権	117,900	117,900	0
ダム使用権	1,068,416,750	1,132,822,216	△ 64,405,466
庁舎使用権	39,152,894	40,240,475	△ 1,087,581
財務会計システム	1,078,178	2,076,354	△ 998,176
流動資産	1,859,682,713	1,867,033,575	△ 7,350,862
現金預金	1,765,220,228	1,789,071,996	△ 23,851,768
未収金	94,462,485	77,961,579	16,500,906
資 産 合 計	19,837,563,461	20,192,381,663	△ 354,818,202

負債及び資本の部

(負債の部)			
固定負債	2,577,283,228	2,972,173,137	△ 394,889,909
企業債	2,166,620,339	2,331,897,077	△ 165,276,738
他会計借入金	360,447,940	400,000,000	△ 39,552,060
引当金	50,214,949	240,276,060	△ 190,061,111
退職給付引当金	50,214,949	46,495,387	3,719,562
修繕引当金	0	193,780,673	△ 193,780,673
流動負債	231,851,480	206,144,723	25,706,757
企業債	165,276,738	162,993,446	2,283,292
他会計借入金	39,552,060	0	39,552,060
未払金	22,175,666	38,419,395	△ 16,243,729
未払費用	173,016	326,882	△ 153,866
引当金（賞与引当金）	4,674,000	4,405,000	269,000
繰延収益（長期前受金）	10,029,338,911	10,133,170,778	△ 103,831,867
負 債 合 計	12,838,473,619	13,311,488,638	△ 473,015,019
(資本の部)			
資本金	5,687,545,121	5,532,933,280	154,611,841
繰入資本金	25,532,000	25,532,000	0
組入資本金	5,662,013,121	5,507,401,280	154,611,841
剰余金	1,311,544,721	1,347,959,745	△ 36,415,024
資本剰余金	755,490,073	755,490,073	0
受贈財産評価額	703,182,381	703,182,381	0
その他資本剰余金	52,307,692	52,307,692	0
利益剰余金（当年度未処分利益剰余金）	556,054,648	592,469,672	△ 36,415,024
資 本 合 計	6,999,089,842	6,880,893,025	118,196,817
負債・資本合計	19,837,563,461	20,192,381,663	△ 354,818,202

※消費税抜き